
~ memory of futuer ~

S A R A

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

memory of futuer

【Nコード】

N5352A

【作者名】

SARA

【あらすじ】

2089年瓦礫と化した日本に生きるラムは、毎晩同じ夢にうなされていた。現実としか思えない夢に疑問を感じ、苦悩していたが、時間の経過と共に、とうとうラムは知りたくも無かった真実を知るはめになる。

プロローグ（前書き）

この話は元曲『未来世紀日本』をベースに話を広げた物語です。

初めての執筆なので様々な不手際があるかも知れませんが、作品中の情景を目に浮かべこの世界に入り込んで読んで頂ければ幸いです。

プロローグ

西暦2005年 日本

暖かい午後の風が妙に懐かしい。緑の絨毯で埋め尽された野原も、この風の音も、何もかもが…

「此処はどこだ？」

直ぐ後ろから俺を呼ぶ女の声が聞こえる。

「こいつ、誰だ？」

だが俺は声の主が誰か知ってる。此処がどこかも…

いや、知ってる気がするだけか？ 思い出せないだけなのか？ …分からない…

誰か教えてくれ！俺は誰なんだ！？

急に視界が暗くなっていく。どうやら時間切れらしい。

まだ帰りたくない、ここに居たい。この場所は、あの女は、この妙な感覚は… 知りたい 知りたい 知りたい 知りたい。誰かおしえてくれ…

目の前は闇一色に染まり、暫くすると徐々に光の点が肥大して行く。その光はラムの意識を現実を引き戻し、また何時もの景色を眼前に

並べ立てる。人類の人類による人類の為の、瓦礫で出来た未来世紀
日本へ……

目覚めの悪い日

ラムが起きたのは狭苦しいシエルターの中。デジタル表示された時計の数字は丁度『20:00』を指していた。目を下にやると夢の中の自分とはかけ離れた、薄汚れた自分がいる。体を起こし、洗面台に向かい顔を洗うと黒くくすんだタオルで顔をクシャクシャに拭き上げ、鏡で自分の顔を確認し、再びベッドに倒れかかった。

「またこの夢か…。」

そう、ラムは最近この夢を見る回数が増えていた。初めて見たのは4週間前。

ラムがプッシャ（売人）から受け取ったドラッグをキメた夜の事。

その夜。寝付きが悪く、何十回、何百回と寝返りをうち続けると、ラムの頭に『バッドトリップ』の文字が浮かぶ。

その瞬間、急にどうでも良いような心配事が頭を支配し、次に襲ってくるのは自分を殺してしまいたい程の自己嫌悪。その次は死に対する不安と恐怖。それが終わったと思えばまた同じ事の繰り返し。迫り来る安易な快樂の『代償』に耐え、寝よう寝ようと努力するが、すればするほど寝つけず、必死に『自分』を抑えていた。

すると突然、奇妙な感覚に襲われ、そのまま『あの夢』に意識は落ちていったのだ。

初めて見たその夢には、確かに自分が存在し夢の筈なのにヤケに意識がはつきりしていて、それなのに何かの映像を見ているみたいで…

それからというものの、ラムはこの夢を見るたびに、過去が現実を追

い越して、自分を何処かへ連れ去ってしまいそうな気がしてならなかった。

「でも、ホントはの方が幸せなのかな…。」

不意にこぼれてしまいそうな、そんな言葉を抑え頭の片隅に追いや
り、忌々しい現実へと帰還を果たす。

こんなクソみたいな世界に対して弱音なんて吐きたくなかったし、
現実逃避の言葉だけは、死んでも口にしたくなかったのだ。それは
ここに生きる人間全てが思うこと。

はたからみれば

「ドラッグこそ現実逃避じゃん」

と思う人もいるかもしれない。

だが、『彼等』がドラッグを通して感じたモノまでもがリアルに見
えてしまうのは仕方のないことだ。現実と非現実の境目なんて曖昧
な世界何だから…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5352a/>

～ memory of futuer ～

2010年10月9日20時10分発行